

# 動力伝達の ゴム製軸継手



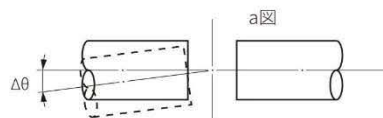
## 1. 可撓性が非常に大きい

軸の偏角、偏心、間隙誤差を広範囲に許容することが出来ます。なお、このような仕様で、ご使用頂く場合、程度に応じて反力が発生するため機器の損傷を招く恐れもありますので、ご注意願います。  
(ばね特性図表P9を参照願います。)

### 偏 角

両軸の許容偏角 ( $\Delta\theta$ ) は各サイズとも  $3^\circ$  以内です。

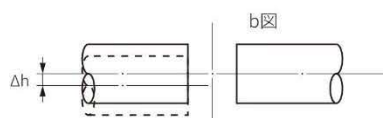
(a図)



### 偏 心

両軸の許容偏心 ( $\Delta h$ ) はカップリング各サイズの外径の1%以内です。

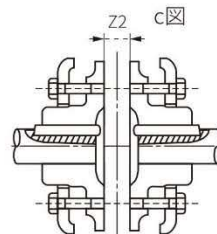
(b図)



### 間隙誤差 (エンドプレイ)

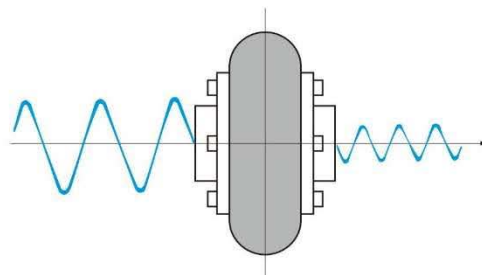
両フランジ間隙 (Z2) の許容誤差はカップリング各サイズの外径の  $\frac{1}{2}\%$  以内です。

(c図)



## 2. 衝撃の緩和並びにトーシヨندانパーとしての性能がすぐれている

高弾性のゴムで出来ていますので、衝撃の緩和、振動の吸収が極めて良好です。従って回転が非常に静かで防振の役目をします。軸の回転トルクとカップリングのねじり角とが、ほぼ比例しますから、軸振動を特に考慮しなければならない場合には設計が容易になります。



## 3. 構造が簡単で取り付け取りはずしが容易である

ゴムタイヤの締結金具は圧カリングを所定位置 (RF型ではフランジボス段付き部、RFHでは同溝位置) までボルト締めするだけですから、簡単に取り付けられます。カップリングを取り換えなければならない場合でも、ゴムタイヤは1ヶ所切り離してありますから、機械を移動せず取り付け取りはずしが出来ます。

## 4. 無給油で、保守が容易となり経済的である

水分や塵埃の影響はほとんど受けません。従ってカップリング自体の保守はほとんど不要です。金属摩擦の部分がありませんので、運転時の騒音が極めて少ないばかりでなく、注油の必要がなく、また摩耗も生じません。継手装置にかかる費用は経済的です。

